

保健福祉学部

保健福祉学科

高度な 専門職を 育成

県立広島大学保健福祉学部保健福祉学科では、医療ニーズの多様化や急激な少子高齢化を背景としてチーム医療福祉の推進が一層求められている時代において、地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸課題に関心を持ち、主体的にその解決のための行動を起こすことによって持続可能な地域の発展に貢献できる「課題探究型地域創生人材」を育成します。



1学科 5コースで 多職種連携 を学ぶ

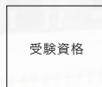
令和3年度入学生から、5学科で構成されていた学部が1学科5コースとなり、専門領域をまたいで、より幅広く学びやすい体制が構築されました。

保健福祉学部では、前身である広島県立保健福祉短期大学開学(1995年)以来、チーム医療を推進する多職種連携教育(Interprofessional Education=IPE)に力を入れてきた実績があります。



どのコース でも国家試験 受験資格の 取得が可能

5コースのいずれでも、国家試験受験資格が取得できます。



受験資格

- 看護学コース/看護師国家試験受験資格^(※1)、保健師国家試験受験資格^(※2)
- 理学療法学コース/理学療法士国家試験受験資格^(※1) ■作業療法学コース/作業療法士国家試験受験資格^(※1)
- コミュニケーション障害学コース/言語聴覚士国家試験受験資格^(※1)
- 人間福祉学コース/社会福祉士国家試験受験資格^(※1)、精神保健福祉士国家試験受験資格^(※3)



取得資格

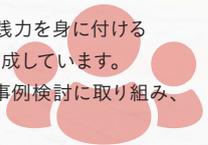
- 看護学コース/養護教諭一種免許状^(※3)

※1.卒業要件 ※2.選択制:選抜試験による人数制限あり ※3.任意選択



地域包括ケア システムの 発展を目指す カリキュラム

- 5コースで、多職種連携に関する知識・姿勢や、地域包括ケアシステムを発展させるための実践力を身に付けることができるよう、「地域包括ケアシステムを発展させる科目」を中心としたカリキュラムを編成しています。
- 4年次必修科目「チーム医療福祉演習」では、5コースの学生により編成された小グループで事例検討に取り組み、それぞれの視点を活かした多職種連携の方法を学びます。



「コース選択枠」 の設置

- 一般選抜(前期日程)に、「コース選択枠(定員6名)」を設けています。
- コース選択枠入学生は、コースを決めずに保健福祉学部に入學します。
1年次前期期間中の学びや体験を通して自分の志向性を確認し、前期終了時に所属コースを決めます。
1年次後期からは、コースを決めて入學した学生と共に、本格的な専門コースの学びに入ります。



4年間の総括となる「チーム医療福祉演習」

4年次に開講される「チーム医療福祉演習」は、5コースの4年生全員が参加し、「連携」について学ぶ授業です。

「チーム医療福祉演習」では、各コースで学ぶ専門職の役割を、デモンストレーション(実演)で紹介する時間があります。このデモンストレーションは、各コースの学生自身にとっても、他コースの学生にとっても、各専門職の役割について理解を深める貴重な機会となっています。

看護学 コース



看護学コースでは、既習の知識や技術に基づき、対象者の身体面、精神面、それを取り巻く環境、ニーズなど多角的な側面からアセスメントし、対象者にとって最適な援助方法を考え、デモンストレーションを行っています。援助を行う際、常に根拠を持って、実践できるよう学んでいきます。

理学 療法学 コース



理学療法学コースでは、運動療法や物理療法で使用する各種機器の説明や装具や杖などの使い方についてデモンストレーションを行っています。さらに、本演習で検討する症例について、評価結果の解釈や介助の仕方なども実技を交えて説明しています。

作業 療法学 コース



作業療法学コースでは、実際に使用する評価や自助具の使い方を実演します。写真は自助具(ソックスエイド)を用いて靴下をはいている場面です。演習授業を通して、その人自身にとって大切な活動(作業)を特定し、作業を治療的に活用する方法を一緒に学びます。

コミュニ ケーション 障害学 コース



コミュニケーション障害学コースでは、小児の言語発達検査、知能検査、成人の失語症、摂食嚥下障害の検査や訓練について紹介しています。コミュニケーション障害は、小児から成人まで幅広い年代に起こり、症状も多岐にわたります。写真は嚥下障害のX線透視検査について説明している場面です。

人間 福祉学 コース



人間福祉学コースでは、医療機関で働くソーシャルワーカーと患者様や家族との面接場面を実演します。面接では、患者様・家族の不安を受け止めながら、生活歴・病歴、経済状況、家族状況、本人の希望、家族の思いなどを聞きとって、どのような支援が必要かを一緒に考えていきます。



学生が身近に臨床に接する場となる「附属診療センター」

県立広島大学保健福祉学部附属診療センターでは、本学の専門分野の教員が、他の医療施設から紹介された患者様の外来診療を先進的なアプローチや最先端の機器を使って行っています。また、地域の温かいご支援を受けて、学生が身近に臨床に接する場ともなっています。

附属診療センター長メッセージ

保健福祉学部は、皆さんが「学びたいことが学べる」場です。その一翼を担うのが診療センターだと思えます。ここでの学びは、単なる医療知識や技術に留まることなく、多様性や様々な価値観にも及びます。

これからの時代をリードしていく皆さんにより良い学修機会を提供できると信じています。私たちの学部での学びを体験しませんか。

附属診療センター長 森 大志 教授



自分の志向性を確認してから
コース選択ができる

コース 選択枠

志望してほしい受験生

どのコースに行くかを大学生の立場で選択したい

入学後、専門コースの学びの特徴を見極め、自分の適性や志向性を確かめてからコース（職種）決定をしたい受験生

希望するコースは決まっているが多職種連携に興味がある

本校のカリキュラムの特徴を活かし、保健福祉領域の幅広い職種理解に早期から取り組むことにより、チーム医療・地域包括ケアに関する学びを深めたい受験生

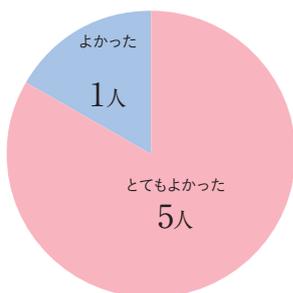
コース選択枠の特長

- 6人全員が第一希望コースを選べます。志向性を見極めた後、安心して所属コースを決断できます。
- 1年前期中に、5コース全ての概論系科目を履修し、保健福祉領域に関する幅広い視点を養います。
- 各コース上級学年の授業や演習の聴講、附属診療センター見学、上級生との座談会などを準備します。
- 手厚いチューター制度を設け、面談や履修指導を通してコース決定プロセスをサポートします。

第1期生（令和3年度入学生）のアンケート結果紹介

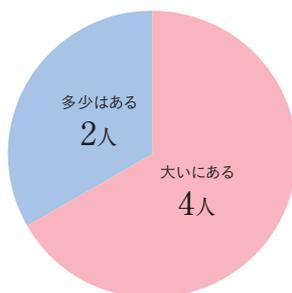
コース選択枠の第1期生6人に、1年次後期授業終了時（令和4年2月）にアンケートを実施しました。結果の一部を紹介します。

コース選択枠で入学したことについて、今はどう感じていますか？

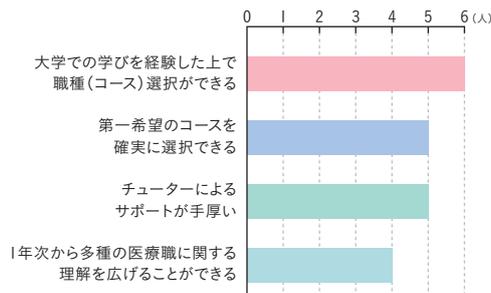


前期で体験した多職種への理解[※]が、後期でのコース専門的な学びに役立ったと思いますか？

※各コース概論、保健福祉概論、チーム医療福祉論などの履修



本学部への進学を希望している高校生に「コース選択枠」への出願を勧める理由を選んでください。



在校生メッセージ

高校生のうちに将来選択をすることはとても決断力と勇気がいります。進路選択を目前に、私も決断できずにいました。そんな時、本学のコース選択制度を知り、確実に選択したコースで学ぶことができる点に魅力を感じ、受験を決めました。

全5コースの職業理解を深めることができるカリキュラムに加え、チューターの先生や各コースの先輩方の手厚いサポートによって、希望のコースを選択でき、とても満足です。



杉野 亜美加 さん
令和3年度コース選択枠入学
(現・理学療法学コース2年)

チューターメッセージ

本当に自分がなりたい医療専門職は何か？と真剣に考えているあなたへ。

大学生活の中でリアルな情報を収集しながら「大学生として」職種の選択をするのもあり！だと思いませんか？この入試枠はそういう受験生のために開かれた制度です。

入学後はチューターが一人一人に寄り添いながら、志望コース決定まで細やかにサポートします！



津森 登志子 教授
令和3年度コース選択枠
メインチューター

保健福祉学科5コースで共に学び、さらなる学びにも対応できる教育体制



1年次から4年次まで、保健福祉学科5コース共通の必修科目が開講されます。

1学年190人全員が教室に集まって、共に学びます。



全学共通教育科目のうち、小グループに分かれて開講する科目では、保健福祉学科5コース横断でのグループ分けを行って、1年次からコースを超えて学び合います。

助産学
専攻科



助産学専攻科は、大学卒業後に進学する1年の教育課程です。定員10名のうち、本学出身者(卒業見込を含む)のみが受験できる本学枠(4名)があります。受験生に有利だけでなく、通い慣れた環境で、看護学から継続的に助産学を学ぶことができます。

大学院



学部を卒業した後も勉強を続けるなら、大学院進学という選択肢もあります。博士課程前期2年で修士、博士課程後期3年で博士の学位を取得できます。何年か臨床を経験してから大学院に進学する卒業生も多く、社会人が学びやすいように夜間・土日の授業開講、オンライン講義などの体制も整っています。

保健福祉学科5コース、助産学専攻科、大学院では、
ホームページで積極的に情報発信をしています。ぜひ、ご覧ください。

県立広島大学 三原キャンパス

〒723-0053 広島県三原市学園町1-1

TEL.0848-60-1120 (代表) FAX.0848-60-1134

★詳細な情報は、大学ホームページに掲載しています。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>



(令和4年7月発行)